

# せんなん市の子どもたちへ

みなさん おげんきですか。

ながい<sup>がっこう やす</sup>学校の休みがつづきましたが、いい本<sup>ほん</sup>にであいましたか。  
たのしいことはありましたか。

わたしたちは 今回<sup>こんかい</sup>の新<sup>しん</sup>がたコロナのことで、ふつうの生活<sup>せいかつ</sup>の中で「あたりまえ」と おもっていたものは、じつはそうではないことに気がつきました。

お店<sup>みせ</sup>も、びょういんも、会社<sup>かいしゃ</sup>も、でん車<sup>しゃ</sup>も、おとなの人<sup>ひと</sup>たちが、よの中<sup>なか</sup>の人々<sup>ひとびと</sup>のために、あさ はやくからおきて、毎日<sup>まいにち</sup>がんばってささえてくださっているのです。

学校<sup>がっこう</sup>のべんきょうは、そのような おとなたち<sup>しゃかい</sup>のように、社会でがんばるためにするのだ といういみもあるとおもいます。

さあ！ 学校<sup>がっこう</sup>が 少し<sup>すこ</sup>ずつはじまります。

学校<sup>がっこう</sup>では まちがってもいいんです。げんきにがんばりましょう。

先生<sup>せんせい</sup>たちは あなたを まっています。

学校<sup>がっこう</sup>に行ったら、まず あなたから ゆうきをだして 大きな声<sup>おおこえ</sup>で言<sup>い</sup>ってみましょう。

「おはようございます！」

「こんにちは！」

あなたは しあわせに かこまれています。



れいわ2 (2020) 年<sup>ねん</sup>5月<sup>がつ</sup>11日<sup>にち</sup>

せんなん市<sup>し</sup> きょういくちょう

ふるかわ まさと